

B型肝炎PT第2回会合

2010年11月17日(水)

14:30~15:30

参議院議員会館 101会議室

1. 挨拶

2. B型肝炎訴訟原告団・弁護団からヒアリング

3. 厚労省からB肝訴訟の現状についてヒアリング

4. その他

民主党政調査会長

玄景 光一郎 殿

「元気な日本を復活特別枠」要望事業

肝炎対策 強化推進事業の予算確保を！

民主党 B 型肝炎 PT

昨年、民主党議員のご支援・ご協力の下、肝炎対策基本法が成立しました。国内最大の感染症である肝炎に罹患した患者の方々からは、たくさんの感謝の言葉が寄せられました。そうした方々の声にお応えしていくためにも、肝炎対策予算は昨年度より決して減額されることのないよう、ご配慮をお願い致します。また B 型肝炎訴訟も和解協議中であり、解決に向けた取り組みの一環として肝炎患者に対する支援策の強化は、欠かせないものであることをご理解願います。

また今回の要望事業は、肝炎ウイルス検査・治療促進・普及啓発のいずれの分野についても、従来の取組から一步踏み込んだ事業であり、肝炎対策推進協議会からのご意見を踏まえて策定する、肝炎対策基本指針に沿った肝炎対策の実施には必要不可欠な施策であります。

本年度からの肝炎医療費助成の上限額引き下げは、慢性肝炎の状態であるうちにインターフェロン治療を行うことで、肝がん、肝硬変への進行を抑制させることが必要として行われました。にも関わらず、治療を行う人はあまり増えないことは、自身の感染に未だ気づいていない患者が多いからとも思われます。

慢性肝炎の 8 割がウイルス性肝炎です。また、肝がん、肝硬変の原因の 8 割が C 型肝炎と言われています。厚生労働省肝炎等克服緊急対策研究事業（通称、熊田班）の試算によれば、早期発見・早期治療により、肝がん、肝硬変によりかかる医療費を 3 兆円削減できるとの研究発表もあります。

最後に細川厚生労働大臣が所信で述べられた「薬害肝炎の反省に立ち、健康被害の再発の防止に取り組むとともに、肝炎総合対策を推進し、肝炎対策基本指針の策定に取り組んで」いくとの決意を実効たらしめるためにも本予算の確保が必要であり、改めて国民病と言われる肝炎対策の第一歩となる、検査、実態把握に今こそ乗り出して頂きたい、心よりお願い申し上げます。

☆ 適切な治療への連携（2.4 億円）

☆ 個々人のニーズに応じたサービスの提供に向けた新たな取組（3.5 億円）

☆ 周知度の向上を図るため、多角的な広報事業を展開（1 億円）

☆ 健康長寿社会実現のためのライフ・イノベーションプロジェクト（5 億円）

特 別 要 望 枠

計 4.4 億円

肝炎対策の推進

平成23年度肝炎対策関連予算概算要求額 244億円(236億円)
(うち特別要望枠分 44億円)

1 肝炎治療促進のための環境整備 154億円(180億円)

- 肝炎治療に係る医療費助成の継続実施
 - ・ インターフェロン治療又は核酸アナログ製剤治療を必要とするB型及びC型肝炎患者が受けられるよう、引き続き、医療費を助成する。
- ☆ 適切な治療への連携(2.4億円)
 - ・ 肝炎の治療に必要な情報等を記載した手帳の配布や健康管理担当者等が肝炎に対する知識を習得することで、未治療者等を適切な治療へつなげる。

2 肝炎ウイルス検査の促進 57億円(25億円)

- 保健所における肝炎ウイルス検査の受診勧奨と検査体制の整備
 - ・ 検査未受検者の解消を図るため、利便性に配慮した検査体制を整備する。
※ 緊急肝炎ウイルス検査事業の延長。
- 市町村等における肝炎ウイルス検査等の実施
- ☆ 個々人のニーズに応じたサービスの提供に向けた新たな取組(35億円)
 - ・ 受検機会を逃した検査希望者に対し、個別の受検機会を提供する。(出前検診)
 - ・ 個別通知による検査受検勧奨を試行的に実施する。

3 健康管理の推進と安全・安心の肝炎治療の推進、 肝硬変・肝がん患者への対応 9億円(9.2億円)

- 診療体制の整備の拡充
 - ・ 都道府県において、中核医療施設として「肝疾患診療連携拠点病院」を整備し、患者、キャリア等からの相談等に対応する体制(相談センター)を整備するとともに、国が設置した「肝炎情報センター」において、これら拠点病院を支援する。
- 肝硬変・肝がん患者に対する心身両面のケア、医師に対する研修の実施

4 国民に対する正しい知識の普及 1.8億円(2.1億円)

- 職場や地域などあらゆる方面への正しい知識の普及
- ☆ 周知度の向上を図るため、多角的な広報事業を展開(1億円)

5 研究の推進 22億円(20億円)

- 肝炎研究7カ年戦略の推進
 - ・ 「肝炎研究7カ年戦略」を踏まえ、肝疾患の新たな治療方法等の研究開発を推進する。(厚生科学課計上分)
- ☆ 健康長寿社会実現のためのライフ・イノベーションプロジェクト
 - ・ 肝炎感染予防ガイドラインの策定等、肝炎総合対策を推進するための基盤に資する行政的研究を実施する。(厚生科学課計上分) (5億円)

(注) ☆印は特別要望枠事項